

理学療法かわら版

一般社団法人

山形県理学療法士会

目次

役員就任のおしらせ	1	理学療法ハンドブック	8
日本理学療法士会賞 受賞	5	フレッシューズ紹介	9
第28回山形県理学療法学会を終えて	7	事務局より・編集後記	12
認定理学療法士の活躍	7		

令和元・2年度役員就任のお知らせ

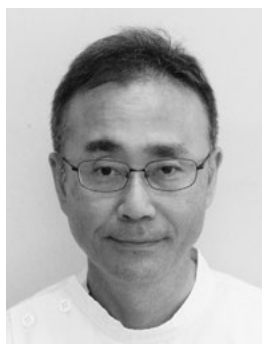
令和元年6月15日(土)に開催された2019年度定時総会において、理事18名、監事2名について、以下のとおり信任されましたのでご報告いたします。



会 長

山形県立中央病院 岩 井 章 洋

この度、令和元年度・2年度の山形県理学療法士会会長に就任しました山形県立中央病院の岩井です。よろしくお願いいたします。さて、ここ数年間、高橋前会長の下で副会長をさせて頂きましたが、私たち理学療法士のおかれている環境が大きく変化してきていることを実感しました。そこで、これからの当会活動については、会員の資質向上と組織力強化が重要であると考えています。資質向上においては、支部活動・専門領域推進部活動と地域活動を軸に進め、会員がいつでも・どこでも・誰とでも学習し自己研鑽できる環境づくりと地域で活動できる理学療法士の育成を推進していきたくと考えています。組織力の強化については、各施設で核になる部門責任者の育成を推進し、合わせて事務局設置と事務局機能の強化を目指します。会員の皆様が、主体的に活動できる環境づくり、運営を心がけてまいります。今後ともご支援ご協力をお願いいたします。



副会長 (支部局長、倫理委員会担当理事)

鶴岡市立荘内病院 池 田 浩 徳

令和元年度より副会長兼支部局長・倫理委員会の担当理事を拝命致しました池田浩徳です。副会長という重責に身の引き締まる思いですがどうぞよろしくお願い申し上げます。昨年度までは、支部局長兼庄内支部長を担当しており勉強会を中心に会員相互の顔の見える関係づくりを行ってきました。これからも会員一人一人の声を大事にして行きたいと思っています。理学療法士の職域は、予防・医療・介護などに広がり喜ばしいことですが我々を取り巻く環境は複雑化し課題もいろいろあります。それに伴い当会の事業も多岐にわたっております。当会の事業には、会員皆様のお力添えが不可欠です。今後も会員皆様のご理解とご協力を賜り一緒に当会の発展に寄与したいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



副会長（職能局長、業務推進部担当理事）

みゆき会病院 黒田 昌宏

副会長と職能局長を担当することとなりました。より一層、山形県理学療法士会のために尽力したいと思っています。よろしくお願いします。理学療法士として20年目、理事として7年目となります。これまでの様々な事業に関わる中で、理学療法士にとって必要なことや社会から求められることを痛感してきました。たくさんの「すべきこと」が増え、「望まれること」が広がり、日々の臨床を行いながら当会の事業を行うことは、会員の皆さんも大変なことと思います。皆さんの「それでもなお」という行動が、山形県理学療法士会の事業を作っており、一つ一つの事業の積み重ねが明日の理学療法を支えています。山形県の保健・医療・介護・福祉に貢献できるよう、会員の皆様とともに歩んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



事務局長（事務部、表彰委員会担当理事）

山形県立河北病院 丹野 則子

今年度から事務局長兼表彰委員会担当理事に就任した丹野則子です。就任後、本会理事会や協会の事務局長会議に出席させていただき、半田会長をはじめとする協会理事はもとより、歴代の当会理事の先生方が、どれだけ会員のために多くの時間を費やして全体の利益の為に御尽力されているのか体感し、改めて敬服いたしました。同時に、今回このような役職と機会を頂き重責を感じております。私も岩井会長のもと微力ながら職務と真摯に向き合っていく所存ですので、会員の皆様のご理解とご興味を宜しく願います。



学術局長（学術大会部担当理事）

北村山公立病院 大原 隆洋

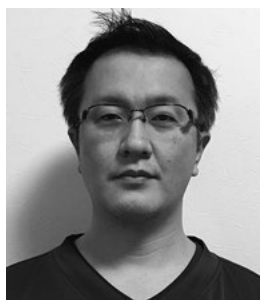
今年度から学術局長（学術大会部担当理事）を拝命しました大原隆洋と申します。理事就任から二期目となりますが、まだまだ不慣れな点が多くこれからも皆様に多大なるご協力を頂きながら責務を全うしていきたいと考えております。今回主に担当させて頂く学術大会に関しましては、参加する方はもちろん発表者や運営のスタッフも含めよりやり甲斐のある学術大会の運営を目指していきたいと考えます。また、若い世代も含め会員全体が積極的に当会活動に参加して頂けるよう、風通しの良い組織づくりも目指していきます。これからの課題は山積しておりますが、一つずつ地道に頑張っていきます。二年間宜しくお願い致します。



教育局長（教育部担当理事）

鶴岡協立リハビリテーション病院 齋藤 高興

今年度総会まで生涯学習部の理事を2期務めさせていただき、今回教育局長と教育部理事を拝命いたしました。教育局長という重責に身の引き締まる思いであります。私は大学の教育学部を卒業した後、理学療法士の養成校に入りました。また、職場では10年療養士教育の統括をしており、法人でも教育委員会に属し、教育とは深い縁を感じております。さて、2020年度からの理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則改正に伴い、今年度から本会でも臨床実習指導者講習会が開催されています。今年度、教育部ではこの運営を活動の中心としつつ、昨年行った各職場の教育体制に関するアンケートの分析から、教育水準を高めるための方策を検討していきます。近年我々を取り巻く教育環境について、卒前卒後とも大きな変化を求められています。その社会のニーズに応えられる理学療法士の育成に向けて取り組みを進めてまいりますので、皆様のご支援とご協力を願います。



社会局長（広報部、調査部、白書委員会担当理事）

青空訪問看護事業所 鈴木 健太

社会局長と白書委員会を担当することになりました鈴木健太です。社会局は、公益事業推進部、広報部、調査部からなり、会員の皆様に最新の情報を届けることと、一般の方に理学療法を知っていただける様に啓発活動を行っています。私が担当している広報部は会員向けに「かわら版」を年3回発刊し、一般向けに「広報誌」を年1回発刊しています。ホームページの管理も行っており、内外に情報発信を行っています。調査部は各部からの調査依頼への対応と会員動向の調査を行っています。白書委員会では、5年ごとに山形県理学療法白書を発行しています。来年（2020年）調査を行い、山形県の理学療法士の現状を把握するための基礎資料を得ることを目的としています。情報発信、会員動向の調査、理学療法士の現状把握、どれも現在から未来にかけて重要な仕事と感じています。原稿依頼や調査協力の際はご協力よろしくお願いいたします。



学術局担当理事（学術誌部）

山形大学医学部附属病院 大森 允

この度、学術誌部の理事を拝命致しました山形大学医学部附属病院の大森允と申します。微力ではございますが、学術誌部の発展に力を尽くして参りたいと思います。さて学術誌部では、学会誌「山形理学療法学」を年1回発行しております。山形県理学療法学会大会や支部症例検討会での発表者から投稿していただいた研究論文や症例報告を査読し、編集する作業を行っています。当会会員の皆様におかれましては、研究論文や症例報告、調査報告等をどんどんお寄せください。なお、山形県理学療法学会大会以外の学会等で発表し未投稿の内容のものであれば差し支えありませんので、是非投稿していただければと思います。発表した内容が論文として学術誌に掲載されることで、皆様にとっても新たな知見が広がり有意義なものになるかと思います。皆様の積極的な投稿、お待ちしております。



学術局・教育局担当理事（専門領域推進部）

山形徳洲会病院 山本 洋介

この度、理事を務めさせていただくことになりました、山形徳洲会病院の山本洋介と申します。当会の発展に少しでも貢献できるように尽力して参りますので、よろしくお願い申し上げます。私の担当は専門領域推進部です。専門領域推進部は、現在9領域で活動しており、部長、部員の先生方を中心に勉強会や研修会の企画、運営に取り組んでいます。会員の皆様には、是非とも興味のある領域に登録していただき、一緒に勉強していきたいと思っております。今後も当会の活動は皆様のご意見も聴衆しながら進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



学術局・教育局担当理事（専門領域推進部）

山形医療技術専門学校 荒井 正志

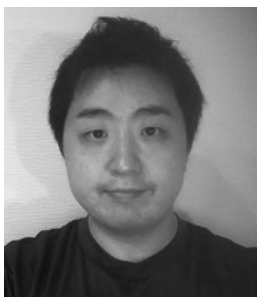
この度、専門領域推進部の理事になりました山形医療技術専門学校の荒井です。専門領域推進部は、運動器疾患領域、スポーツ領域、神経疾患領域、内部障害領域、生活支援領域、難病疾患領域、小児領域、ウィメンズヘルス領域、予防領域の9つの領域で組織されております。主な活動は、理学療法の質の向上、そして山形県の医療・福祉に貢献することを目的に、勉強会や研修会の企画・運営を行っております。今後、山形県内の各領域の現状に則した勉強会・研修会の企画・運営に際しまして、会員の皆様のご意見・ご協力が必要となります。これからの山形県の理学療法士界の発展、ならびに山形県の医療・福祉への貢献のために、どうかご理解とご協力の程宜しくお願い致します。併せまして、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



教育局担当理事（生涯学習部）

吉岡病院 早坂 恵美子

この度、理事を拝命いたしました、吉岡病院の早坂恵美子と申します。生涯学習部を担当させていただくことになりました。正直、まだまだ未熟で経験不足なところが多々あり、務まるか不安でいっぱいです。でも、新しいことに挑戦することや、未知の分野を勉強するということは、自分の成長にもつながる貴重な経験ですので、精一杯取り組んでまいりたいと思っております。さて、2021年度より新生涯学習制度が開始されることになりました。前期、後期の研修を履修し、その後登録理学療法士となります。理学療法士としての質を担保し続けるため、5年ごとの更新制を取り入れ、生涯を通して知識・技術の維持向上を怠らず、社会に対して理学療法士の質を保証していくという制度です。多様化するニーズに応えるため、微力ではありますが、会員の皆様と一緒に当会を盛り上げていきたいと考えております。至らない点が多々ありますが、どうぞよろしくお願いいたします。



事務局（組織部、ニュース編集部）

担当理事 本間病院 梅本 岳史

今年度より事務局担当理事を務めさせていただきます梅本岳史です。昨年度までは職能局介護保険部を担当しておりましたが、今年度からは事務局のニュース編集部と組織部を担当させて頂く事になりました。ニュース編集部では、毎月発刊の当会通信Todayを作成し、研修会情報や当会からのお知らせを会員の皆様に配信いたします。組織部につきましては、当会の活動を円滑に進める為に内規の作成、管理・運営を行ってまいります。会員の皆様や県民の皆様に対して、より良い事業運営・活動が出来るよう取り組んで参ります。超高齢化社会の到来を間近に控え、医療、介護、福祉、保健、様々な分野で働く理学療法士一人ひとりが、やりがいを持ちながら活躍出来る仕組み作りを実現させ、質の高い理学療法を県民の皆様提供出来るような活動・支援をしてまいります。何卒宜しくお願い致します。



職能局担当理事（医療保険部、介護保険部）

日本海総合病院 林 知明

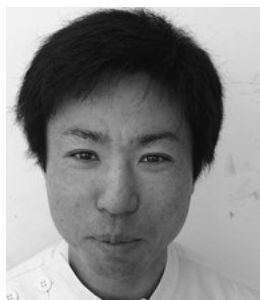
こんにちは！職能局担当理事を拝命しました、日本海総合病院の林知明です。前期までは医療保険部のみの担当でしたが、今期より介護保険部も担当させていただくことになりました。宜しくお願い致します。昨今、地域包括ケアシステムの発展に向けて、我々に向けられた期待は大きく、この期待に応えるためには、当会会員一丸となり、立ち向かわなければなりません。我々は、診療報酬・介護報酬を主に対価を得ていますが、なぜその加算がついているのかなどから、本当に求められていることに興味を向けて先を見据えた働き方をしていかなければならないと思っております。そのため、医療保険部・介護保険部では、皆様と共にそれぞれの分野での課題を明確にし、共有していければと考えております。理学療法士の未来をより明るいものにするため、一緒に頑張っていきましょう！！



職能局担当理事（業務推進部）

訪問看護ステーションナーシングなごみ 石川 洋史

令和元年・2年度の業務推進部の担当理事を拝命致しました、訪問看護ステーションナーシングなごみの石川です。会員の皆様には日頃より業務推進部の研修会や活動に参加、協力を下さり、ありがとうございます。現在、業務推進部は地域リハ、訪問リハ、福祉領域の3つの委員会に分けられています。地域リハではリハビリテーション連携手帳の普及、訪問リハでは従事者の質の向上、福祉領域では実施施設や業務内容の把握をそれぞれの目標に挙げ、活動していきたいと思っております。また、生活期における地域と理学療法士の関りを多職種の方々に周知できるよう努力して参ります。新人理事ではありますが、今後の当会の発展や会員皆様の力添えになれるよう、微力ながら努めさせて頂く所存です。宜しくお願い致します。



社会局担当理事（公益事業推進部）

至誠堂総合病院 早坂 慎也

公益事業推進部とは理学療法士が持っている専門的知識や技術を県民の生活や健康を支える一助になることを目的に活動している部です。その活動は山形健康フェアやボランティアスクールなどでの健康相談や教室、小中高校野球スポーツ検診・大会帯同、災害リハビリテーションなどと多岐に及んでいます。私自身これまでは部長という立場で活動してきました。最近は大分理学療法士という名前が認知されるようになりましたが、少なからず「病院でリハビリしている人」という程度の認識でしかなく、まだ認知度に曖昧さがあるように感じます。広く理学療法士を理解して頂き、これまで先輩理学療法士の方々が築いてくれた基盤や伝統に、時代が必要とする専門性をさらに発展させられるように新米理事として精進していきたいと考えております。



支部局担当理事（村山支部）

山形医療技術専門学校 長沼 誠

支部局村山支部長の山形医療技術専門学校の長沼です。近年、理学療法士の取り巻く環境は急激に変化しています。それに対応するため、個々が日々研鑽を積み、理学療法士が関わる全ての領域の質を向上させることが重要となると考えます。また、我々の活動について県民に広くアピールを行うことも重要で、そのためには組織としてのまとまりも必要だと考えます。山形県理学療法士会では県内を4つの支部に分け、それぞれで症例検討会や勉強会を開催し、個々の研鑽や会員同士の交流を深めています。村山支部でも年4～5回の症例検討会や勉強会を開催し、学術的な交流を深めています。症例検討会は、様々な領域で活動している理学療法士が集まり、日々の臨床における疑問点について意見交換をしながら解決を図っています。堅苦しくない環境で参加者全員が気軽に参加できる検討会や勉強会ですので、ぜひ多くの先生方にご参加いただければと思います。



支部局担当理事（最北地区）

最上町立病院 多田 雄一

平成29年度より最北支部の担当理事を拝命しております多田雄一です。若輩者ではございますが、支部の皆様、先輩方へ支えていただきながら、職務を全うできるように精進してまいります。さて最北支部は、県内4支部の中で最も会員数が少ない支部です。人口に対する専門職の密度が低い為、支部の皆様には地域ケア会議や介護予防、市町村の施策等、多くの業務負担をお願いしております。少ないながらも、粒揃いな支部を目指し、地域や対象者様のニーズに答えていけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。今年度の支部の取り組みとして、支部会員の活動に焦点を当てた勉強会を企画いたしました。三学会呼吸療法認定士の先生たちから呼吸について、介護予防の実績のある先生から貴重な取り組みのご経験をご教示いただきました。これからは支部会員に有益な勉強会や症例検討会を企画し、皆様と楽しい時間を共有してまいりたいと思います。



支部局担当理事（置賜地区）

介護老人保健施設美の里 井上 由香

理事3期目となりました。これまで支部の役割である顔の見える活動ということで、置賜支部では、症例検討中心に行ってまいりました。なかなか大勢のなかでは、発表しづらいという若い会員からご意見をもらいました。そこで地区ごとに分け、学会発表のような堅苦しいものではなく、普段行っているなじみのあるカンファレンスとし、相談しやすい体制にすることで、誰もが気軽に症例を出して、参加者から意見やアドバイスをもらうことで還元できる地区別カンファレンスを実施してきました。発表者ばかりでなく、参加者のなかでディスカッションすることで、考え方や評価の仕方、治療内容、勉強すべきことなど、自分に足りないものが何かを考える良い機会となっています。今後勉強していきたいことなど支部内の頑張っている会員が講師となり勉強会、ミニレクチャーなどに発展しています。支部部員がリーダーとなってこれからもさらに会員の底上げのお手伝いできればと思います。



監事

山形済生病院 岩田 好子

地域包括ケアシステムの構築と地域共生社会の実現に向けて保健・医療・介護業界は、大きく動いています。それと同時に理学療法士に対する期待も大きくなっていると言われていますが、会員の皆様は意識しているでしょうか？山形県内も流れは同様ですが、自職場に留まり社会に目を向ける会員が少ないように思います。病院・施設内でも、地域の中でも。やや他の専門職に押され気味のように感じています。今、理学療法士全体の質的向上を図り、会員全員で当会の組織力を強化する時期となっています。当会の役割を認識し、会員と県民の利益に繋がる事業展開が成されるよう見守りながら、当会としての目的達成のために適切な運営が行われるよう尽力致します。



監事

山形医療技術専門学校 杉原 敏道

この度、山形県理学療法士会の監事となりました山形医療技術専門学校の杉原です。本会の財産管理ならびに業務執行の健全化を、引き続き推し進めてまいります。それと同時に、今後多様化する社会に対して、貢献できる理学療法士のあるべき姿を想像し、その実現に向けて邁進していく所存です。会員の皆様からの更なるご指導、ご鞭撻のほど、心からお願い申し上げます。

第37回日本理学療法士協会賞 受賞

令和元年6月8日に岩田好子先生（山形済生病院）と早坂健次先生（元 山形県立河北病院）が協会賞を受賞なさいました。長年に渡る多大な功績を称え今後の活躍を祈念するものです。

表彰委員会では受賞なされた先生方に紙上インタビューをお願いし、私達会員のために、貴重なメッセージをお寄せ頂きました。是非、会員のみなさまにお読みいただき今後の活動の一助として頂きたいと思います。

岩田好子先生へインタビュー



● 感想

候補の話を頂いた時は「エー私ですか。……でも今後の皆様に続いていく事でしょうから」、受賞後は「ありがとうございます。もうすぐゴールだなんて言えないなー。これからもう一つ何かをやらなければいけないかなー」が正直な感想です。

● PTのきっかけ

小学校時に筋ジストロフィー症の同級生がいたのですが、担任の先生の教えもあり、クラス全員で当たり前のようにサポートし一緒に学校生活を送った経験があります。その同級生の登攀性起立の動作を黙って見守ったり、教室移動の際に体格のいい男子がおんぶして階段を上った光景など、鮮明に覚えています。大学進学時に、将来は養護教諭か女性警察官？などと考えていた時に、新潟のリハビリテーション学校に合格したのがきっかけです。

● PTとしての信念

信念と言えるかどうか分かりませんが、身体機能を内外から診れる専門家として他の専門職には負けたくないと考えている所でしょうか。

● 現在の活動内容、取り組み

山形県理学療法士会の監事の役割と、地域包括ケア

システム推進対策本部員として地域包括ケアシステムと地域ケア会議の推進に関わっています。職場においては、生涯教育体制の充実や退職まで働き続けたいと思える職場環境作り、そのための管理体制の構築をスタッフと進めています。

● 今後の夢

病院の仕事中心に生活してきましたが、もっともつと理学療法士の領域と職域が広がる事を願っています。今後は、地域の中で、理学療法を多少なりとも活かしながら活動できれば幸いです。また、出来るのであれば、時間を気にせず自分の趣味を満喫してみたいとも考えています。

● 会員へのメッセージ

社会保障制度に逼迫で診療報酬や介護報酬は改悪の方向をたどり、これまでの働き方では理学療法士として生き難い時代となっていますが、理学療法士はまだまだ社会から求められているのも事実です。理学療法の科学性を追求したり、理学療法的手段を用いて対象者の問題解決を図ったり、地域の中で理学療法を啓蒙したり、それぞれのやり方でそれぞれの理学療法を深めてください。でも、常に走り続ける事は大変です。自分のライフステージに合わせて、時々休憩を入れ、時には休止もしながら、一生涯理学療法士を楽しんでください。

最後に、これまで私の思いを理解し支えてくれた私の職場の皆様、山形県理学療法士会理事の皆様に感謝いたします。そして、受賞の機会を与えてくださった高橋俊章前会長に御礼を申し上げます。

早坂健次先生へのインタビュー



● 受賞の感想

山形県功労賞受賞に引き続き、今回このような賞を受賞できたことを大変嬉しく思っております。山形県理学療法士会並びに高橋俊章前会長に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

● 理学療法士という職業を選んだきっかけ

私が理学療法士になった昭和54年当時、理学療法士を養成する学校は東北には有りませんでした。たまたま先輩に理学療法士を目指し東京の学校に進んだ方がおられ自分も…。おそらく先輩と違い、自分は東京に出て一人暮らしをしてみたいという思いが一番の動機だったように思います。

● 理学療法士としての信念

動機は別として、私は自分の目の前に来られたどのような疾患、障がいの有る方であっても治療できる理学療法士でありたいという思いでこの仕事を続けてきました。

● 理学療法士を続けてきて大変だったこと、それを乗り越えるために工夫したこと

大変だ感じたことはそれほど有りませんが、前の質問でもお答えしましたが、様々な患者さんを治療できるようになるにはそれなりの勉強が必要だったと思っています。

● 会員へのメッセージ

偉そうなことは言えませんが、私が歩んで来た時代と間違いなく異なる時代に突入していると思います。世の中の流れに機敏に反応し時代に合った理学療法、リハビリテーションを提供できるように資質を磨いて行っていただければと思います。



学術大会を終えて



第28回山形県理学療法学会
大会長 田中 基隆

この度、テーマを「理学療法評価の再考～臨床的推論の側面から～」とし、第28回山形県理学療法学会を6月15日(土)・16日(日)に山形市民会館大ホール(山形市)において開催致しました。特別講演では、臨床的推論の重要性を再認識するために大工谷新一先生より近年の理学療法を取り巻く現状と社会に求められる理学療法士の能力についてご講演いただきました。また、シンポジウムでは、様々な領域において臨床で理学療法を提供している3名の先生方をお招きし、臨床での知識の使い方や考え方の構築についてご講演いただきました。さらに、教育講演として山岸茂則先生より臨床的推論を行うにあたり必要な知識である運動学や神経生理学的考察にもとづく理学療法の提供についてご講演いただきました。市民公開講座では井上聡子先生より、理学療法分野のみならず、社会的に注目されている「ウイメンズヘルス」についてご講演いただきました。本学会に多くの会員の皆様に参加していただき、誠に有難う御座いました。最後に、学会運営にご協力いただきました会長はじめ学術大会部の先生方、そして準備委員長の浦山先生を中心に協力いただきましたスタッフの皆様にご深く感謝申し上げます。

認定理学療法士の活躍

山形済生病院 清 野 卓

● 認定理学療法士を目指すきっかけは何ですか？

認定を取ろうと思って目指した、というよりは、患者さんを良くすることは難しい、だから勉強しないと、という思いが先行していました。経験が浅い内は、「とにかく歩けるように」とか「ADLをあげないと」とかばかり考えていましたが、患者さんが望む「生活の質」を考えた時に、訓練の量だけではなく質も考えた訓練を提供しないといけないことがわかりました。それからはより動作を診るようになりましたし、色んな視点を学ぶ必要があることが分かりました。勉強している内にポイントが溜まっていたので認定を取ったということになります。

● 資格所得までの苦労した点は何ですか？

嫁(当時の彼女)の理解が得られにくかったことですかね(笑)。休みとお金を使って研修に行くわけですから、「また?」「本当に?」と疑われることも多々…。家で症例を10例(必須課題)まとめている辺りから少しずつ分かってくれるようになりました。

● 資格所得後の変化や良かった点は何ですか？

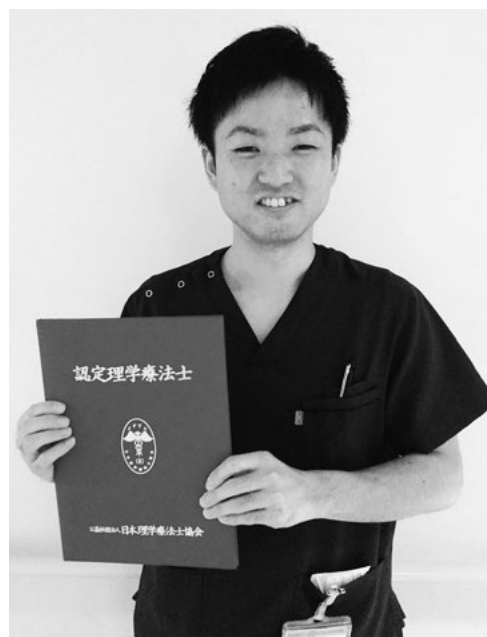
所得したから何かが変わった、というのは正直ありません。色んな所で少し名乗れるくらいでしょうか。ですが、学び続けている過程で臨床の捉え方が変わっていった点は本当に良かったと思います。

● 今後の取り組みや展望をお聞かせください

臨床家としてのスキルアップを止めないことと、同じように悩む後輩にも自分が伝えられることを伝えていきたいと思います。

● 最後に、これから認定理学療法士を目指す方へアドバイスををお願いします

理学療法士の数は年々増加していき、いずれは患者さんから選ばれる時代が来るのではないのでしょうか。目の前にいる患者さんを1回の介入で変える臨床能力が求められると思います。一緒に勉強していきましょう。



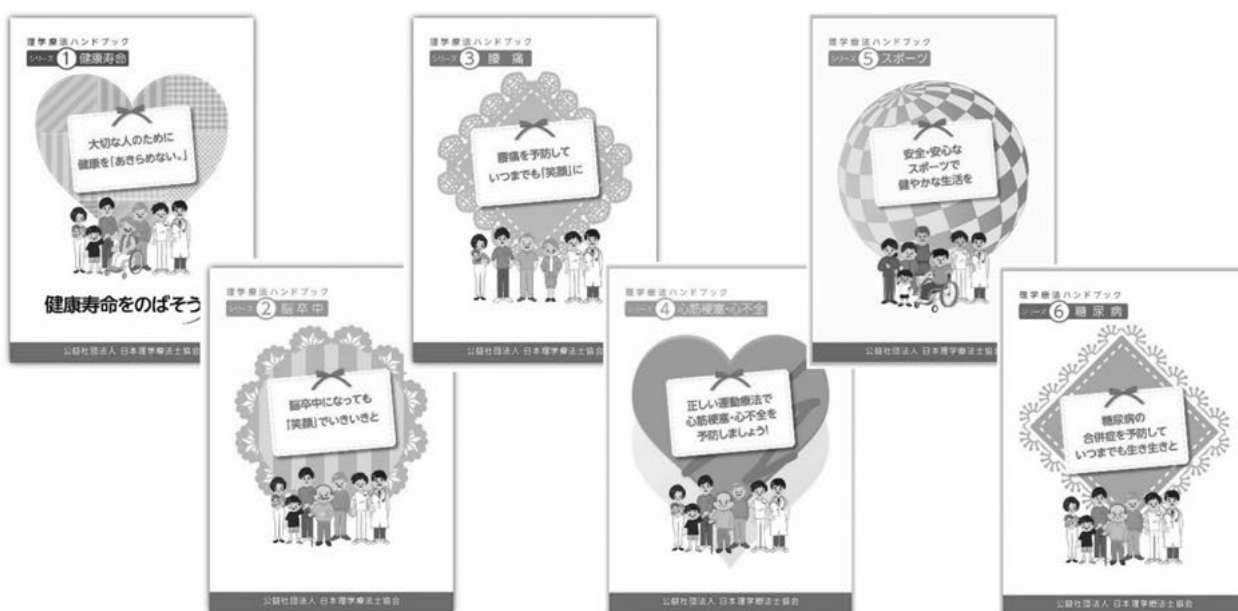
理学療法ハンドブック

普段、病院や施設、地域活動において健康増進や予防を説明する際にどのようなツールを用いていますか？

日本理学療法士協会は、2016年より健康について疑問や悩みを持っている国民を対象として理学療法ハンドブックを作成しています。本書は、「予防、健康増進について困った時に使える1冊」をコンセプトとして、エビデンスに基づいた理学療法ハンドブックとして作成され、国民の健康増進に寄与することそして理学療法士の知名度向上を目指すことが目的です。現在、疾患別シリーズとして「脳卒中」、「腰痛」、「心筋梗塞・心不全」、「糖尿病」の4冊と特別編として「健康寿命」、「スポーツ」の2冊が発刊され、各会員のお手元に届いていると思います。どのハンドブックにも、疾患についての理解や理学療法の効果、自宅でもできる運動療法、セルフチェックなどが掲載されており、疾患予防や健康増進の説明に役立つツールとなっています。

理学療法ハンドブックは日本理学療法士協会のホームページ（下記URLおよびQRコード）からもダウンロード可能です。一度、手にとっていただき、公開講座や各地域の健康教室など国民を対象とした活動にて、是非お役立てください。

URL:https://bit.ly/handbook_1



公益社団法人
日本理学療法士協会
Japanese Physical Therapy Association

フレッシャーズ紹介

内容

①勤務先、②経験年数、③出身地、④出身校、⑤趣味・特技、⑥コメント



加藤 大輝

①山形市立病院 済生館
②1 年目
③米沢市
④東北保健医療専門学校
⑤バスケ、食べ歩き
⑥患者様、ご家族様の気持ちを丁寧に感受し、より知識を深めそれをリハビリに活かせるような理学療法士を目指します！



布施 春香

①山形県立中央病院
②1 年目
③山形市
④山形県立保健医療大学
⑤旅行
⑥患者さんに寄り添い、信頼していただけるような理学療法士になれるよう頑張ります。



森 行菜

①みゆき会病院
②1 年目
③鶴岡市
④山形県立保健医療大学
⑤カメラ・バスケ
⑥日々成長し、患者様に信頼される理学療法士を目指し頑張っています。



齋藤 勝彦

①みゆき会病院
②1 年目
③山辺町
④仙台医健・スポーツ&こども専門学校
⑤バスケ
⑥努力を惜しまず、理学療法士として大きく成長できるように頑張ります。



医療機器・福祉用具販売レンタル

TOTAL MEDICAL COMMUNICATION

株式会社 トーク

日医器流通正事業所 第9406017号
福祉用具貸与事業所 0670700434

〒997-0806

山形県鶴岡市遠賀原字稲荷41-2

E-mail: took@coral.ocn.ne.jp

TEL (0235) 22-1009 FAX (0235) 25-8139

思いやりリハビリ・まごころケア

(有) 福祉用品やまがた

介護用品ショールーム

〒998-0842

山形県酒田市亀ヶ崎4-2-40

電話 (0234) 26-1725

FAX (0234) 26-6780

医学書のことならお任せください



日本医書出版協会認定医学書専門店
医学書、看護学書、医書一般

株式会社 高陽堂書店

山形市大野目3-1-17 TEL 023(631)6001 FAX 023(632)1168
http://www.koyodo.com/ email info@koyodo.com

医療の未来を見つめる総合商社



岡崎医療株式会社

■本社 山形市あこや町三丁目4番3号
■山形営業所 〒990-0025 ☎023(代)623-0546番
■鶴岡営業所 鶴岡市大字安丹字村上4番10号
〒997-0057 ☎0235(代)22-0106番

オーリンク株式会社

山形市北町三丁目8番20号
電話 (023) 681-3633 (代)



有限会社 山形義肢研究所

—— 営業品目 —— 代表取締役 植松茂夫
義手・義足・コルセット・補装具 山形市飯田五丁目5番39号
補助ステッキ・松葉杖・車いす 電話 (023) 632-5214
整形医療器具



義肢・装具・車いす
他整形医療器具製造・販売

(有) エムサポート

〒990-2212 山形市上柳110
TEL(023)687-2800 FAX(023)687-2812
取引銀行 山形銀行宮町支店(普通)0241881

福祉用具の製作・販売・レンタル

風の郷工房 (有)

座位保持装置・車椅子
電動車椅子・歩行器等

東置賜郡高畠町一本柳2535-1
TEL 0238-52-1446 FAX 0238-52-1411
URL: http://www.kazenosato.co.jp/



尾関 智彦

- ①山形済生病院
- ②1 年目
- ③山形県山形市
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤献血にいくこと、体を動かすこと、食べること
- ⑥患者さんの力になれるよう、毎日がんばります。



佐藤 未希

- ①山形済生病院
- ②1 年目
- ③山形市
- ④東北福祉大学
- ⑤カメラ
- ⑥患者様に信頼していただける理学療法士になれるよう、精一杯頑張ります。



藤田 勇樹

- ①山形済生病院
- ②1 年目
- ③山形市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤車の運転、テコンドー
- ⑥今年就職し、より患者様との関わりが大事であり、やりがいのある職種だと思っています。



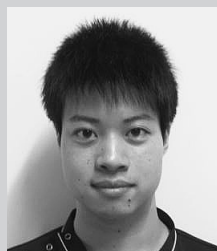
安井 大和

- ①山形済生病院
- ②1 年目
- ③尾花沢市
- ④東北文化学園大学
- ⑤野球、ドライブ
- ⑥信頼される理学療法士を目指し、新人らしく元気に頑張ります！



会田 真子

- ①至誠堂総合病院
- ②1 年目
- ③山辺町
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤ラーメン巡り
- ⑥患者さんに信頼して頂けるような理学療法士を目指し日々努力していきます。



小林 和生

- ①至誠堂総合病院
- ②1 年目
- ③山形市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤筋トレ
- ⑥患者様に信頼されるリハビリが提供できるように日々努力して参ります。



岩城 優大

- ①篠田総合病院
- ②1 年目
- ③山辺町
- ④仙台保健福祉専門学校
- ⑤ランニング
- ⑥患者様に信頼される理学療法士を目指して頑張ります。



結城 一貴

- ①篠田総合病院
- ②1 年目
- ③天童市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤野球、温泉
- ⑥患者様に寄り添える理学療法士になれるよう頑張ります。



佐藤 勇貴

- ①篠田総合病院
- ②1 年目
- ③新庄市
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤サッカー観戦(モンテディオ山形)
- ⑥新人らしく元気いっぱい頑張ります。よろしくお願いします。



奥山祥祐理

- ①篠田総合病院
- ②1 年目
- ③村山市
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤旅行
- ⑥担当してもらえて良かったと思っています。PT になれるよう日々努力していきます。

安心と信頼

- ・前腕義手・股義足・下腿義足・骨格構造義肢・
(大型脚義足を含む)
- ・腰・胸椎装具・靴型短下肢装具・歩行補助つえ・車イス・
(コルセット)

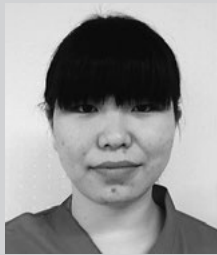
山形県指定一級義肢装具士
安達武雄

山形市江保3丁目15-1
☎(023) 681-0456

山形県より、福祉用具販売・取付の推薦を
いただき、官公需適格組合証明を取得

協同組合 生活住環境整備山形

〒990-0805 山形市櫓野前 13-2
TEL 023-681-5030 FAX 023-681-7609



佐藤 一美

- ①吉岡病院
- ②1年目
- ③山形県
- ④東北文化学園大学
- ⑤読書、手芸
- ⑥まだまだ未熟ですが患者様一人一人に合わせた理学療法が提供できるよう精いっぱい頑張ります。



瀬野 尚子

- ①山形徳洲会病院
- ②1年目
- ③天童市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤キックボクシング、ライブに行く事
- ⑥笑顔を絶やさず患者様の為に精一杯頑張ります！



東海林まなみ

- ①社会福祉法人朝日町福祉会ふれあい荘
- ②1年目
- ③山形県朝日町
- ④仙台青葉学院短期大学
- ⑤読書、食べる事
- ⑥全てが手探りの状況ですが、自分に出来ることを一生懸命やっていきたいと思います。



菅井 花菜

- ①山形ロイヤル病院
- ②1年目
- ③村山市
- ④東北文化学園大学
- ⑤カラオケ
- ⑥たくさん勉強して一人一人の患者さまの為にリハビリを提供できるように頑張ります。



川口 昂希

- ①山形大学医学部附属病院
- ②1年目
- ③上山市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤温泉めぐり
- ⑥患者様の生活を考え、結果の出せる理学療法士を目指し頑張ります。



柴崎 留維

- ①新庄徳洲会病院
- ②1年目
- ③村山市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤サッカー観戦
- ⑥日々勉強し少しでも患者さんに寄り添えるように頑張ります



奥山 裕斗

- ①新庄徳洲会病院
- ②1年目
- ③最上町
- ④仙台リハビリテーション専門学校
- ⑤金魚すくい
- ⑥患者様から信頼されるようなPTを目指して頑張ります



小林 和喜

- ①山形県立新庄病院
- ②1年目
- ③村山市
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤映画鑑賞、羽黒山参拝
- ⑥日々自己研鑽に努め、患者一人一人に合った治療を提供できるように精進してまいります。



日下部直哉

- ①すずぎ整形外科
- ②1年目
- ③山形県
- ④新潟リハビリテーション大学
- ⑤旅行、水泳、読書
- ⑥1日1日を大切に、信頼される理学療法士を目指します。



森 駿太郎

- ①宝田整形外科クリニック
- ②1年目
- ③村山市
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤筋トレ、釣り
- ⑥最高の笑顔で頑張ります。



◆山形県厚生省労働省指定◆
(有) 渡部 義 肢

◆営業品目◆

義足・義手、コルセット、車椅子、ステッキ、下肢装具、上肢装具、骨格義足(モジュラー)

〒997-0861 山形県鶴岡市桜新町8番地52号
TEL(0235)25-9366 FAX(0235)25-9364

福祉用具開発・レンタル販売 <http://www.tamatsu.jp>



本 社 山形県鶴岡市美咲町32-7(〒997-0857)
TEL 0235-23-6333 / FAX 0235-25-3889

●定期的なマイページの確認をお願いします

日本理学療法士協会ホームページ内の「マイページ」の定期的な確認をお願いいたします。「マイページ」内の、会員専用コンテンツでは、教育、学術、職能、福利厚生情報が掲載されております。また、異動申請、会員情報の更新などの各種申請が可能です。

●会員異動届の手続きは済んでいますか

他都道府県理学療法士会からの転入、自宅住所および勤務先の変更、改姓された方は、「マイページ」より手続きをお願いします。

●会員区分について

会員の皆様の中で、自宅会員として異動申請される方がいます。日本理学療法士協会において、会員区分として、勤務先をもつ会員は勤務先会員となります。「マイページ」にて会員区分をご確認の上、現在の登録と異なる方は異動申請の手続きをお願いいたします。

●楽天カードでの会費の納入をお願いします

日本理学療法士協会では、会費納入用クレジットカードとして「楽天カード」を指定しております。会費納入の漏れがなくなり、手数料も無料です。「マイページ」よりお申し込みください。

●新人教育プログラム修了には、マイページでの修了申請が必要です

マイページ内「生涯学習管理」メニュー中の、「生涯学習管理」-「履修状況確認」-「新人」-「修了申請」にて、手続きをお願いします。新人教育プログラムが修了していない場合、認定・専門理学療法士取得に必要な生涯学習ポイントの取得ができません。また、地域包括ケア推進リーダー、介護予防推進リーダーの取得要件を満たしませんので、ご注意ください。

編集後記

かわら版20号が発行されました。令和になり、役員も新しくなり、広報部員も大幅に変わりました。今後2年間、新体制のもと、当会会員全員で協力して盛り上げていきましょう！

広報部では、掲載してほしい話題やニュースを随時募集しています。是非声をお寄せください。よろしくお願いいたします。

国立病院機構 山形病院 石川

オーダーメイドの福祉用具 LCS 株式会社 ライフケアサポート

山形県東根市温泉町1-13-10
TEL0237(43)6833 FAX0237(43)6832

生命科学・医療福祉分野を総合的にサポートする



株式会社 シバタインテック

■山形支店 〒990-2323 山形県山形市桜田東二丁目1番21号
TEL:023-642-8153 / FAX:023-623-5853
本社(仙台)・庄内営業所・鶴岡営業所・郡山営業所・ロジスティックセンター・メンテナンスセンター

あなたの笑顔が見たいから 株式会社 蔵王サプライズ

●リネンサプライズ ●ホスピタルリネン事業部 ●ホームヘルスケア事業部 ●リースキン事業部

ホームヘルスケア事業部 山形市銅町二丁目21番4号 TEL (023) 674-9600
支店・営業所 仙台支店／新庄営業所／庄内営業所

- 発行／一般社団法人 山形県理学療法士会
- 発行者／岩井 章洋
- 編集者／鈴木 健太
- 広報部／E-mail : ptkouhoubu@yahoo.co.jp